

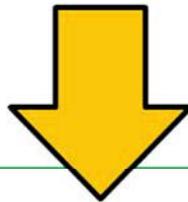


SIP4D を自治体の **効率的な** **災害対応** に活用する **システム**

1c 

防災情報サービスプラットフォーム（プロトタイプ）

SIP4D



訓練を通じて予め決めておいた自治体に伝達するデータ

防災情報サービス
プラットフォーム



各自治体の
システム

情報共有や意思決定のために
データを使いやすく加工

自治体

災害対応連絡、情報処理、意志決定
を効率的に実施することで
状況認識の統一と的確な活動に貢献します！

奈良県橿原市での訓練

訓練の様子



主な特徴

- ① : 紙やホワイトボードを使わず、ICTを活用し、情報を連絡・整理・共有
→ 整然とした情報処理が実現
- ② : データ連携技術で各部局のデータを自動的に地図化・共有
→ 遠隔地、他部局で最新情報に基づく対応を実現
- ③ : データを自動処理し意思決定に必要な数値・地図を画面に表示
→ 意思決定のための時間と情報量が増加



訓練終了時にとりまとめ報まで作成した総括が可能に

◆ お問い合わせ先 ◆

国立研究開発法人 防災科学技術研究所
レジリエント防災・減災研究推進センター 鈴木 進吾
Tel : 029-851-1611

◆ SIP「レジリエントな防災・減災機能の強化」紹介 HP ◆

<http://www.jst.go.jp/sip/k08.html>